

下水道事業と他分野との連携促進に向けた会議を開催

公益社団法人土木学会 環境工学委員会

公益社団法人土木学会（会長 家田 仁）は、1/26(火)に「他分野における先端技術の下水道との連携可能性に関する研究交流会議」をオンライン開催（Zoom）致します。

環境工学委員会は、2018年度に「他分野の連携を促す下水道の先端技術に関する調査小委員会」を立ち上げ、幅広い分野（今後は、防災、都市活動、農林水産、エネルギー供給、医療健康などの他分野）との連携促進の議論を進めています。

本会議では、国土交通省により行われている下水道 行政の最近の話題や下水道革新的技術実証事業（B-DASH プロジェクト）の成果について、下水道の「初心者」向けに紹介し、今後の他分野との連携を促進するきっかけとなることを期待しています。今まで下水道との接点が少なかった分野の皆様にも、是非ご参加頂けますと幸いです。

記

他分野における先端技術の下水道との連携可能性に関する研究交流会議

【詳細】

1. 日時：2021年1月26日（火）13：00～15：00
2. 会場：オンライン（Zoom）
3. 参加費：無料
4. 定員：100名
5. 申込み：土木学会行事参加申込ウェブページより
<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>（1月22日締切）
6. 主催：国土交通省
公益社団法人土木学会 環境工学委員会（他分野の連携を促す下水道の先端技術に関する調査小委員会）
7. 詳細 URL：<https://committees.jsce.or.jp/eec/eecnews>
8. 議題内容：プログラム
開会挨拶：田中宏明 氏【小委員会委員長 京都大学】
最近の下水道行政について（仮）：【国土交通省】
下水道革新的技術実証事業（B-DASH プロジェクト）の成果と他分野連携への展開
 - 固定床型アナモックスプロセスによる高効率窒素除去技術実証事業【(株)タクマ】
 - 単槽型硝化脱窒プロセスの ICT・AI 制御による高度処理技術実証事業【(株)メタウォーター】
 - IoT と AI を活用した効率的予防保全型マンホールポンプ維持管理技術実証事業【(株)クボタ】
 - ICT を活用した浸水対策施設運用支援システム実用化に関する技術実証事業【(株)NJS】

- AI による音響データを用いた雨天時浸入水検知技術の実用化に関する実証事業【(株)建設技術研究所】
- 下水処理水の再生処理システムに関する実証事業【(株)西原環境】

意見交換

【お問合せ先】

公益社団法人土木学会 環境工学委員会

事務局担当：黒木 TEL：03-3355-3502 E-mail: kuroki@jsce.or.jp